市民の取り組み

1 自然環境を良好に保全するために

市内の緑は開発事業などによって年々減少しつつあります。緑地や水辺空間は、自然と私たちとの「つなぎ手」になります。これからも自然と共存し続けていけるような環境づくりが大切です。また、自然観察会などによって積極的に自然にふれる機会を持ちましょう。

●崖線や雑木林など緑地の保全・復元

- ・敷地内やベランダに緑を増やします。
- 塀を生け垣などにしてまちの緑を増やします。
- ・岸線、公園などの身近な自然の管理や清掃に参加・協力します。
- ・市や市民が実施する自然観察会などに参加します。

ご存知ですか?

- ★「生け垣の造成」に助成金がでます。 敷地の道路に面した部分を生け垣にする場合、費用の一部を市が補助しています。
- ★「雨水浸透ます」の設置

「かつて国分寺には多くの雑木林があり、雨水は自然に地下に染み込み、多くの湧水がありましたが、近年の都市化に伴い湧水が減少・枯渇してきています。これらの貴重な湧水を保全・復活するために「雨水浸透ます」の設置を進めています。 各家庭への設置の協力をお願いしています。

★ 国分寺市緑のボランティア制度

緑づくりのボランテイアを希望する市民に、市に登録された活動団体を紹介しています。

●湧水の保全、野川の整備、雨水浸透の促進

- ・敷地内に雨水浸透ますを設置するとともに、節水に努めます。
- 緑や土の面を残して雨水を地下浸透させます。
- ・湧水の保全活動に参加します。
- 野川を水に親しめる川にします。



- ★ **国分寺崖線**は武蔵野台地の武蔵野段丘と立川段丘の境にある、かつて 多摩川により造られた河岸段丘です。質の高い屋敷林、傾斜林が残る 緑地であるとともに、湧水のある場所としても貴重なところです。
- ★東京の名湧水 57 選(環境局)に市内湧水群 4 箇所が指定されています。
- ★市は東京都指定名勝「**真姿の池湧水群」**内の湧水群及び雑木林景観を 整備保存・活用するために管理をしています。

●地域在来の動植物の保全

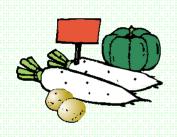




- 家のまわりの生き物を観察します。
- 敷地内にある自然の保全に努めます。
- ・外来種の動物(鳥、魚、昆虫など)を放さないようにします。
- ・市内の動植物の現況調査を進め情報を公開します。

●農地の保全(農業体験・地産地消の拡大)

- ・地元で生産された農産物を進んで購入します。
- ・市民農業大学等に参加し地域の農業を学びます。
- ・援農ボランティアなどを通じて都市農業を支援します。
- ・食の安全と環境保全型農業への理解を深めます。



★ 地産地消

一遠くの食材よりも近くの食材一

地元でとれた農産物などを地元で消費することです。

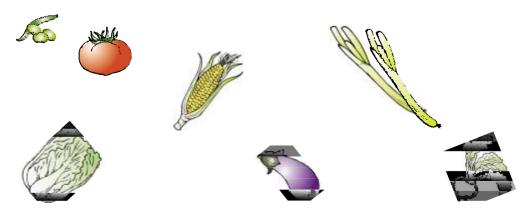
新鮮で安心・安全な農産物の入手ができるとともに、輸送に伴うエネルギー資源の抑制効果が期待されます。

地元産の旬の食材を楽しみましょう。

★ 援農ボランティア制度

市民農業大学卒業生の中から「ふれあい援農ボランティア」と認定された方が、「援農ボランティア」として農家のお手伝いをしています。





2 快適なまちにするために

国分寺の歴史・文化を大切にしながら地域特性にあった望ましい景観づくりを進めましょう。また日常生活で発生する騒音・振動等の生活公害や事業活動からの騒音等について発生防止に努力し、より快適なまちを創造しましょう。



●歴史文化の維持・活用

- ・文化財や名木などの歴史・文化遺産への理解を深めます。
- ・地域に伝わる伝統行事・芸能・民話・伝承や風習等への理解を深め次世代に引き継ぎます。
- ・歴史イベント、遺跡発掘体験などに参加します。

●まちの景観



- ・周りの環境に調和した家づくりをします。
- ・ポイ捨てなどの防止に協力し、まちの美化に努めます。



●騒音・振動・悪臭の防止

- ・テレビやステレオ、楽器などの音量に 注意します。
- ペットの鳴き声やフンに注意します。

●化学物質の排出削減

- ・合成洗剤の使用を控えめにします。
- ・殺虫剤や除草剤の使用を控えめにします。
- ・庭先でのごみの焼却はしません。

★洗剤類の使用量は適切に!

洗濯洗剤、台所・清掃洗剤、お風呂で使う洗剤やシャンプー・リンスなどから、たくさんの化学物質が生活排水の中に排出されています。



★殺虫剤・除草剤の使いすぎに注意! 多量の使用は健康にも環境にも有害 です。

3 人にやさしい道路と交通を創るために

車に乗るときのマナーは守っていますか。できるだけ自転車や公共交通機関など の利用によって排出ガスの抑制に努めましょう。

●公共交通機関の利用

・公共交通機関などを利用し、自動車の利用は控えます。

●事故防止、スピード抑制の徹底

- ・急発進、急加速、スピード運転はしません。
- ・適正速度を守ります。

●自転車の利用

- ・駐輪場など決められた場所に正しく駐輪します。
- 人通りの多い場所では、安全のため自転車を降りるなど利用ルールを守ります。
- 自転車を利用し自家用車の使用を控えます。

●排出ガスの抑制

- ・低公害車を購入します。
- ・不必要なアイドリングはしません。
- ・トランクを整理し、不必要な荷物は載せないようにします。
- エアコンの使用を控えめにします。
- ・車の点検・整備をすることで排出ガスの抑制に努めます。

★1 人を 1km 運ぶのに排出する CO₂の比較 地下鉄 鉄道 新幹線 新交通システム 貸しきりバス 路面電車 乗合バス フェリー 航空 自家用自動車 0.0 50.0 100.0 150.0 g-CO₂/人キロ

出典:地球温暖化問題への国内対策に関する関係審議会 合同会議資料より作成

★ 低公害車

大気汚染物質の排出や騒音の発生などが少ない、従来の自動車よりも環境負荷の少ない自動車の総称。

電気自動車、メタノール車、天然ガス車、ハイブリッド車及び低燃費かつ低排出ガス認定車などをいいます。





4 環境への負荷を低減するために

一人ひとりがものを大切にして、ごみの発生を抑えて環境への負荷を軽減させま しょう。事業者も市民の取り組みを支援するシステムを構築しましょう。

●ごみの減量化の推進

- ・ごみの減量を図るため、ごみの分け方・出し方のルールを守ります。
- ・リサイクルを推進し、ハガキやお菓子の空き缶なども資源回収に出します。
- ・リサイクル商品及びリサイクルが容易な製品を購入します。
- ・リサイクル協力店で買い物をします。
- 洗剤などは、詰め替え可能な製品を購入します。 ξ
- ・使い捨て容器などの使用を控えます。
- ・購入先に戻せるもの(容器など)は戻します。
- 資源を地域で集団回収します。
- ・過剰包装は断ります。
- ・買い物に行くときはマイバッグを用意します。
- ・生ごみ堆肥化容器などで生ごみはできるだけ堆肥化に努めます。
- ・使用済み用紙の裏面や使用済み封筒を再利用します。
- ・バザーやリサイクルショップの利用で、物の有効活用を図ります。



★国分寺市民の1日に1人あたりのごみ排出量は、平成12年度の812.7gから、 平成16年度には729.7gに減らすことができました。

★1日100gのごみを減らすと、1年で約31kgのCO₂削減となります。 いっそうのごみ削減に努めましょう。

★ごみを減らすためには「必要な物だけ買う」 「ごみを出さない」「繰り返し使う」ことが大切です。 最後の手段がリサイクル。徹底して分別しましょう。

(NPO) ローハスクラブ HP「環境 LOHAS」



★ 3R(リデュース・リユース・リサイクル) は循環型社会形成に向けた基本的考えです。

リデュース Reduce

- ごみになるようなものを 作らない・買わない。
- 物を長く大切に使うこと でごみを減らします。(発生抑制) ト

リユース Reuse

- 気軽にものを捨てずに、再利用。
- ・人に譲ったりして、 繰り返し使います。(再使用)

リサイクル Recycle

資源ごみとして回収した 物を材料やエネルギーに 変えて再製品化します。

(再生利用)

★リサイクル協力店制度

市では、ごみの減量・資源化に積極的に取り組んでいただける事業所等を、「国分寺市リサ イクル協力店」として認定しています。皆さんが「リサイクル協力店」を利用することにより 市内の循環型社会が形成されていきます。

★紙・缶のリサイクル

- ・古紙を1 t リサイクルすると、太さ14 cm・高さ8mの木を20本守ることができます。
- ・アルミ缶から地金(アルミ)にリサイクルすると、原料(ボーキサイト)から作るときと比べ て3%のエネルギーで作ることができます。スチール缶から地金(鋼材)にリサイクルすると 原料(鉄鉱石)から作るときに比べて25%のエネルギーで作ることができます。

理境ラベル

〈環境物品を選ぶ際に参考となる環境ラベル〉

エコマーク



環境への負荷が少なく、環境 保全に役立つ商品(サービス も含む)として、認定したも のにつけられるマーク。

グリーンマーク



古紙パルプを一定以上使用した 製品(OA用紙、ノート、雑誌、 トイレットペーパーなど)。

ペットボトルリサイクル推奨マーク



容器・フリース・カーペットなど、 ペットボトル再生品についてい

再生紙使用マ ーク



古紙含有率を示すマーク。 古紙使用紙製品・印刷物 などについている。

牛乳パック再利用マーク



トイレットペーパー・ティッ シュなど、回収牛乳パック を原料とした製品について いる。

Rびんマーク



リターナブルのガラスびん (回収再利用) について いる。

識別表示マーク

〈「資源有効利用促進法」に基づき表示される、分別回収促進のためのマーク >

アルミ缶

スチール缶

ペットボトル

紙製容器包装

プラスチック製 ニカド電池











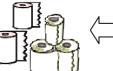


★再生紙トイレットペーパー

市内で回収された雑古紙を使用して作られた 「こくぶんじ育ち」を使ってみませんか。

1 パック 10 個入りで 250 円。市指定の 販売店で取り扱っています。

「こくぶんじ育ち」







地球環境を守るために

地球環境問題は利便性のみを求めてきた日常生活によって引き起こされています。 エネルギーの有効利用を推進するとともに、環境問題について正しい知識を持ちま しょう。

●省資源・省エネルギーの促進

- ・電気、水道、ガスの使用量を把握し、節電、節水などに努めます。
- ・エコドライブの実践で燃料の節約に努めます。
- 太陽光などの自然エネルギーの利用を図ります。
- ・省エネルギー型製品(石油、ガス、電化製品、照明器具、自動車、建築物など) を購入します。
- ・家庭でできる省資源・省エネルギーについて家族で話し合い実践します。

★1 世帯あたりの CO。排出量は年間約 5600kg! (2003 年度実績 国立環境研究所)



- ・冷暖房の設定温度を控えめに。暖房 20℃、冷房 28℃が適温です。
- つけっぱなしはやめましょう。
- ・使用していない電気製品の主電力をきり、待機電力を節約しましょう。



- ・水を流しっぱなしで使わないようにしましょう。
- ・洗濯は一度にまとめてしましょう。
- ・風呂の残り湯は洗濯や水やりに再利用しましょう。



- ・ガス暖房機・給湯機の温度設定を控えめに。
- ³³・お風呂には間を空けずに入り、追い炊きを減らしましょう。
 - ・適切な火力で調理しましょう。

★エコドライブはこんなにお得!

- 急発進・急加速・空ぶかしをやめると
 - ・急発進・急加速 10 回で 120cc の無駄。この燃料で 1,240m 走れます。
 - ・空ぶかし6回で60ccの無駄。620m 走れます。
- 駐車・停車中にエンジンを止めると
 - ・アイドリング10分間で140ccの燃料の無駄。 この燃料で 1,440m 走れます。
- 車のトランクに余分な荷物を積まないと
 - 10kgの不要荷物を積んで1000km 走ると、 400cc の無駄。この燃料で 4,120m 走れます。



(NPO) ローハスクラブ HP 「環境 LOHAS」より

★省エネ化された電気製品で大幅な電気量削減と CO。削減ができます

国際エネルギースターロゴ



一定の省エネルギー基準 をクリアしたオフィス機 器にのみ表示が認められ ています。

〔コンピュータ・プリンタ・複写機など〕 (左:未達成)(右:達成)

省エネルギーラベル



エアコン、蛍光灯器具、 テレビ、冷蔵庫の省エネ ルギーの基準を達成して いることを示すマーク。

● 地球温暖化防止対策

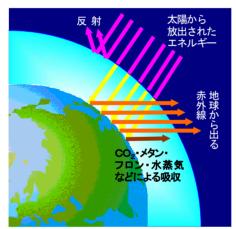
- 環境家計簿を活用して、温室効果ガス排出量をチェックし、抑制します。
- ・地球温暖化防止対策として、緑を守り増やす活動などの広域的活動に協力します。

★地球温暖化

地球の大気中には「温室効果ガス」と呼ばれる気体が含まれています。太陽から地球に届いた熱は地上からはねかえされて宇宙に放出されますが、「温室効果ガス」(CO_2 、メタン、フロン、亜酸化窒素など)により、生物が生きていくために必要な地球の温度が保たれています。

しかし、この温室効果ガスの濃度があがり、宇宙に放出されるはずの熱が大気中に閉じ込められることにより、地表面の気温が上昇してしまうのが地球温暖化です。

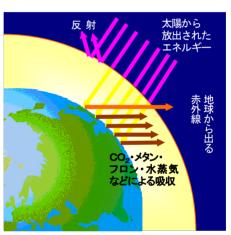
石油・石炭等の化石燃料を燃焼して得られるエネルギーの大量消費により、温室効果ガスの主成分である CO_2 の大量増加を招き、地球全体の平均気温が上昇してきています。このことにより、海面水位上昇、世界的異常気象の発生、生態系の変化、農業生産・水産資源への影響、熱帯性感染症増加など、環境に重大な悪影響が及ぶことが心配されています。



原図:(財) 新エネルギーセンター

地球温暖化のしくみ

温室効果ガスの増加に 伴い、地球から宇宙に放出 するはずの赤外線が大気 中に閉じ込められ、温室効 果がすすみます。



CO,濃度が高くなった大気

「京都議定書」と私たち – 目指せ、我が家のエネルギー消費量削減10%! –

「京都議定書」は温室効果ガスの排出量削減にむけ各国が取り組むためのルールです。 日本ではこれに基づき、各家庭において2010年度までに、2002年度エネルギー消費 (光熱費利用分)の10%を削減することが期待されています。「環境家計簿」を使って、日々 の生活の中でどのくらいのエネルギーを消費し、それによってどのくらい CO2を排出している のか調べてみましょう。そして、CO2の排出量を減らすためには、どんな省エネ行動をとると よいのかを考え、実行していきましょう。